

校長室便り

(文責)

ドーハ
日本人学校

校長
酢谷昌義

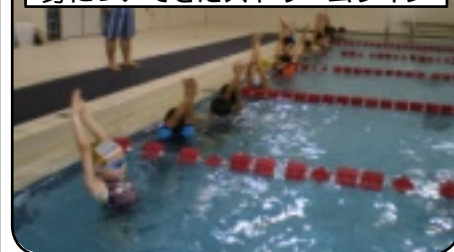
泳ぎを見るのはとても大切です



高められるように働きかけていきたいと思います。

今学期の水泳授業は来週で終わりますが、第2学期からも引き続き水泳指導にはしっかりと力を注いでいきたいと思います。

身につけてきたストリ-ムライン



頑張った水泳記録会

第1回目の水泳記録会を行いました。今学期頑張ってきた成果を発揮しようと、みんな精一杯取り組んでいるのがとても良く伝わってきました。

できなかったことができるようになるというのは、とても大変なことです。そういう経験を、水泳指導をしているとたびたび味わうことができます。そして、子ども達の持つ力のすごさを感じます。泳げなかった子が泳げるよう

になったり、ずいぶん記録が良くなったり、目に見えて変化するのです。上級のイルカコースになると、記録の伸びも著しくというわけにはいかなくなりますが、力強さやフォームの美しさが出てきたように感じます。

どのグループも、まだまだ伸びていく部分をたくさん持っています。一人一人にあった指導を繰り返すことで、さらに良い泳ぎを身につけて体力を

七月の詩

小学部低学年

「かえるのびよん」

谷川俊太郎

かえるのびよん
とぶのがだいすき
はじめにかあさんとびこえて
それからとうさんとびこえる
びよん

かえるのびよん
とぶのがだいすき
つぎにはじどうしゃとびこえて
しんかんせんもとびこえる
びよん びよん

かえるのびよん
とぶのがだいすき
とんでるひこうきとびこえて
ついでにおひさまとびこえる
びよん びよん びよん

かえるのびよん
とぶのがだいすき
とうとうきょうをとびこえて
あしたのほうへきえちゃった
びよん びよん びよん びよん

小学部中学年

「きりなした」

谷川俊太郎

しゅくだいはやくやいなさい
おなががすいてできないよ

ほっとけーきをやけばいい
こながないからやけません

こなはこなやにうってます
こなやほへんひるねだよ

みずぶっかけておいたら
ばけつにあながあいている

ふうせんがむでふさぐのよ
むしばがあるからかめません

はやくはいしゃにいきなさい
はいしゃははわいへうっています

でんぱういってよびもせ
おかねがないからうってません

ぎんこいっへいっかかりとどろ
はんこがないからかりられぬ

じぶんでほってつくったら
まだしゅくだいがすんでない

校長室便り

(文責)
ドー八
日本人学校
校長 酢谷昌義



二人の健康と活躍をお祈りします

ネティー先生ありがとう!

昨年の開校以来、英会話を指導して下さった「ネティー先生」が、今日でドー八日本人学校の講師をお辞めになります。昨年学校がスタートしたばかりの頃は、本当に少人数でクラスにはたった一人ということもありました。そんな頃から本当に熱心に、子ども達の英会話の力を伸ばそうと頑張ってくださいました。

ネティー先生は研究熱心で、どういう指導をすれば子ども達に力をつけられるのかと、いろいろと準備をしては授業に臨んでおられました。特に今年度になってからは、全部のクラスを受け持っていただけ、発達段階を考慮した指導をお願いしていました。

英会話の授業では、学年が下がるほど子ども達のにぎやかな声が教室から聞こえてきました。楽しく取り組みながら興味・関心を高めようと努力されていたのだと私には感じられました。

ネティー先生の仕事の都合で、これからは大君とイギリ



ネティー先生：最後の授業

スで生活されるそうです。先生はもちろん大君も、元気でますます活躍されることをお祈りしています。本当にありがとうございました。

第2学期からは新しい先生に英会話を受け持ってもらいますが、ネティー先生の時と

同じように、みんな精一杯取り組んでほしいと思います。

七月の詩
小学部高学年

「私たちの星」

谷川俊太郎

はだして踏みしめることの出来る星
土の星
夜もいっけいといっけいの星
花の星
ひとしずくの露がやがて海へと育つ星
水の星
道ばたにクサイチゴがかくれている星
おいしい星
遠くから歌声の聞こえてくる星
風の星
さまざまな言葉が同じ喜びと悲しみを語る星
愛の星
すべてのいのちがいつかともに憩う星
ふるさとの星
数限りない星の中のただひとつの星
私たちの星

中学部

「あい」

谷川俊太郎

あい 口で言うのはかんたんだ
愛 文字で書くのもむずかしくない
あい 気持ちは誰でも知っている
愛 悲しいくらい好きになること
あい いつまでもそばにいたいこと
愛 いつまでも生きてほしいと願うこと
あい それは愛ということばじゃない
愛 それは気持ちだけでもない
あい はるかな過去をわすれないこと
愛 見えない未来を信じること
あい くりかえしくりかえし考えること
愛 いのちをかけていきること

校長室便り

(文責)
ドーハ
日本人学校
校長 酢谷昌義

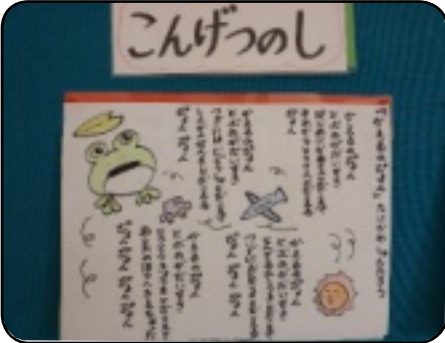
素敵な「詩の世界」

昨年から毎月詩の紹介をしています。今日は「谷川俊太郎さん」の詩ばかりを集めてみました。谷川さんは私の大好きな詩人の一人です。詩をつくれるだけでなく、絵本作家であり脚本家としても有名な方です。

谷川さんの詩集はたくさんありますが、その中に「ことばあそびうた」があります。とても楽しい詩ばかりです。昨年の今月の詩でも利用させてもらったものがあります。日本語だからこそと思われる、本当に愉快なリズムのある素晴らしい作品ばかりです。

楽しいものばかりでなく、とても深い内容を含んだものもたくさんあります。国語の教科書にも、そうした谷川さんの作品はいくつも取り上げられています。今回の高学年・中学部の詩はそういう詩ではないかと思えます。

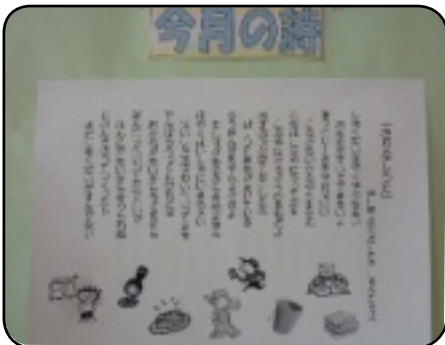
今日紹介している詩からは、発想の素晴らしさが伝わるのではないのでしょうか。「もしも」という題ですが、こんな



ふうにごく考えてみると確かにおもしろいと思います。しかし、そういう発想が私にはまずできないだろうとも思えます。そして最後の「もしもあなたがぼくだったならこのうたかいたのはあなたです」という一文が、谷川さんならではの感じがしています。

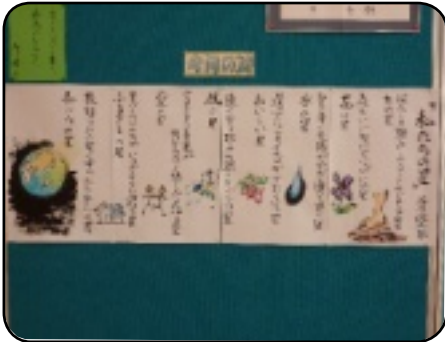
私は子ども達に優れた表現や、豊かな言葉にたくさん触れてほしいと思っています。日本語の持つリズムを心に刻んでほしいとも思っています。優れた詩は、そういうものを味わうためにはとても良いものだと考えます。また、自分を見つめたり振り返ってみたりすることにも十分役立つと思っています。

子ども達は今月の詩を毎朝教室で大きな声で読み、楽しみながら味わっています。そうしている間に、月の終わりに



までには全員が今月の詩を暗唱できるようになっています。今月はまだ始まったばかりですが、すでに十人以上が詩の暗唱にやってきました。わずか2~3日でスラスラと良く覚えられるものだと、いつも感心させられます。

子ども達の頭も心も柔軟なうちに、優れた詩や表現・心に響く言葉など、できるだけたくさんの良いものに出会わせたいと思います。目には見えなくても、きっと心の中に何か忘れられないものが残るのではないかと思えます。



「もしも」
谷川俊太郎
もしもあたまが おしりだったら
ぱんつは ぼうしになるだろう
もしもしめんが そらだったら
にじは とんねるのなかにでる
もしも六が 一だったなら
六ねんせいはい 一ねんせいだ
もしもおかねが このはだったなら
ぎんこうは みどりのもりだ
もしもひるまが よるだとしたら
おとなだって おねしょをしちゃう
もしもあなたが ぼくだったなら
このうたかいたのは あなたです

校長室便り

(文責)
 ドーハ
 日本人学校
 校長 酢谷昌義



「食」について考える

今週の月曜日に7月の身体測定を行いました。身体測定をするたびに、子ども達は自分の身長がいくらになったのか、体重はどれくらい増えたのかと、とても関心を持っているように感じます。今学期の始めに測定したものと今週行った結果から、身長・体重の変化の様子をまとめてみました。(下の表参照)

私がいつも気にしていることは、子ども達の体重の変化です。身長の増加に比べて、体重はなかなか思うように増えていかないからです。特に学年が下がるほど、そういう傾向にあるのではないのでしょうか。身長・体重の変化は個人差が大きく男女差もありますが、子ども達の身体の問題を考える時、体重の増減は気をつけなければならないものではないかと思えます。

今回も身長が伸びなかったという子どもは1人もいません。しかし、体重が増えない・減ってしまったという子ども



人数が増え身体測定もホールです

は何人もいます。高学年・中学部の成長期になると、身長の伸びに体重が追いつかないことは良くあります。その場合はあまり気にする必要はないと思います。低・中学年の間は、体調を崩していたり病気になるったりすると、とたんに体重が減ってしまいます。そして、なかなか戻らないということもあります。

食事の問題も関係します。日本であれば毎日給食を食べます。給食と弁当では、質はともかく量的にずいぶん差があります。私は、最近まで弁当だったのが給食に代わった学校に勤めた経験があります。

ワクワクしながら測ってもらいます

子ども達は盛りつけられた量が食べきれずに、ずいぶん苦労していました。牛乳も毎日ついていきます。偏食の矯正にも時間がかかりました。学年相応に盛りつけられた給食が食べられるようになるのに、2年近くかかったことを記憶しています。

バランスのとれた食事と適度な運動は、子ども達の健全な成長にとって欠かせません。質・量ともに子どもの身体をよく考えたものを、好き嫌いせずにしっかりと食べられるように気をつけることが大切だと思います。

今学期の「身長・体重」変化の様子

身長(cm)	体重(kg)	どれだけ伸びたかな?
低学年		高学年
(1) +0.8	-0.3	(14) +1.3 +2.0
(2) +0.3	+0.2	(15) +0.4 +1.5
(3) +1.6	+0.9	(16) +2.2 +2.3
(4) +1.9	-0.3	(17) +2.3 +1.3
(5) +2.1	+0.9	(18) +2.9 +1.5
(6) +0.8	+0.1	中学部
(7) +1.2	+0.1	(19) +2.7 -0.2
(8) +2.4	+0.0	(20) +3.0 +0.5
中学年		(21) +0.9 +1.3
(9) +1.2	+0.6	(22) +0.3 -1.5
(10) +1.1	+0.8	
(11) +2.1	+1.5	
(12) +1.4	-0.2	
(13) +0.6	+1.5	

身長の伸びに比べ、やはり体重増加の割合が少ないように感じます。